

## 特別シンポジウム（組織委員会企画）OS03

### 標的指向化による創薬への革新的アプローチ

### An Innovative Approach for Drug Discovery by Targeted Therapy

菊池 寛<sup>1</sup>, 加藤 くみ子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>エーザイ, <sup>2</sup>国立衛研

医薬品開発においては、標的指向化による有効性・安全性向上が重要視されており、国内外での開発が活発化している。さらに、疾患ごとに画一的な医療を施す従来のレディメイド医療から、個人に適した個別化医療が今後進展するものと期待されているが、標的指向化は個別化医療実現のための重要な要素の一つであると考えられる。本シンポジウムでは、核酸医薬品、抗体医薬品、ナノテクノロジーを応用したDDS製剤(ナノDDS製剤)など、標的性を指向した医薬品の研究・開発動向、規制に関わる御講演を頂き今後の課題について議論したい。また、DDS製剤のように製剤に機能を持たせた医薬品では、活性本体と製剤処方との組み合わせが特に重要であり、創薬研究者と製剤研究者間のコミュニケーションが不可欠である。その活性化及び教育についての話題も提案した。さらに本シンポジウムでは大学研究者の最先端技術より起された国内外のベンチャー企業での御経験もお話頂けるものと期待される。